

再処理工場の事故防止に関する要望書（案）**【要望事項】 再処理工場（東海村、六ヶ所村）に溜まっている高レベル放射性廃液の安全管理を徹底させて下さい。**

国内再処理工場には絶えず冷却し、発生する水素を掃気しなければならない高レベル放射性廃液が、(独)日本原子力研究開発機構東海研究開発センター再処理施設に約 393 m<sup>3</sup>、日本原燃(株)六ヶ所再処理工場に約 240 m<sup>3</sup>貯蔵されています。この高レベル廃液は冷却が途切れると自己崩壊熱により 24～53 時間で沸騰し大量の放射能が環境に漏洩することが想定されます。また放射線分解で発生する水素は 10～140 時間で爆発危険濃度に到達します\*<sup>1)</sup>。

東海再処理工場に福島第一原発並の津波が到来していたならば、電源喪失のためこれが現実のものになっていたはずです。ストロンチウム90などの放射能による高濃度汚染のためおそらく首都圏は人が住めなくなっていたことが想定されます\*<sup>3)</sup>。

大地震・大津波・外部からのミサイル攻撃などが引き金になり、電源喪失、廃液の沸騰爆発、大量の放射能の環境放出という過酷事故が想定されますが、これに対する事業者の対応措置は極めて不十分です\*<sup>3)</sup>。

世界では 1957 年 9 月現実に旧ソ連南ウラルのマヤーク再処理工場で高レベル廃液の冷却システムが故障し爆発が起こり広く周辺がストロンチウム 90 などにより汚染される大事故があり現在も人が住めない状況です\*<sup>2)</sup>。

国の原子力規制委員会等に問題を取り上げさせ、高レベル廃液を早期にガラス固化させるなど、過酷事故対策を求め、絶対に放射能の環境漏洩事故が起きないように対策を講じさせてください。\*<sup>4)</sup>

天恵の自然にあふれるこの国で人々や生き物が末永く安心して暮らせるため、これ以上放射能で環境を汚染することがないようにご尽力お願い申し上げます。

\*<sup>1)</sup> 原発事故を踏まえた緊急安全対策実施報告書

\*<sup>2)</sup> 添付資料 1 \*<sup>3)</sup> 添付資料 2 \*<sup>2)</sup> 添付資料 3

- 提出団体 ◎三陸の海を放射能から守る岩手の会 岩手県盛岡市山岸 世話人 永田文夫  
 ◎三陸のサンマ・ワカメを愛する会 東京都多摩市永山 代表 豊間根香津子  
 ◎脱原発とうかい塾 茨城県東海村 代表 相沢一正  
 ◎核燃サイクル阻止1万人訴訟原告団 青森県八戸市 代表 浅石紘爾

☆他 提出賛同 16 団体名簿は裏面をご覧ください。

\* 詳しい資料等のお問合せは下記までお願いします。

〒020-0004 岩手県盛岡市山岸 6-36-8 三陸の海を放射能から守る岩手の会 永田文夫  
 電話・FAX:019-661-1002 e-mail:hgf01360@nifty.com

## 提出賛同団体

青森県保険医協会（青森県青森市）

みらいアクション青森（青森県）

子育てを楽しむ会（岩手県宮古市）

子どもたちの未来を考えよう平泉の会（岩手県平泉町）

子供達の放射線被ばく低減化を推進する盛岡の会（岩手県盛岡市）

ブドリとネリの会（岩手県盛岡市）

未来の福島こども基金（東京都）

チェルノブイリ子ども基金（東京都）

ふえみん婦人民主クラブ（東京都）

原子力資料情報室（東京都）

ストップ原発&再処理・意見広告の会（東京都）

東京電力と共に脱原発をめざす会（静岡県）

核のごみキャンペーン・中部（愛知県）

原発おことわり三重の会（三重県）

MOX反対伊方の会（愛媛県）

さよなら玄海原発の会・久留米（福岡県）

以上 賛同16団体